



# 一般社団法人 スペシャルオリンピックス日本・愛知 NEWSLETTER

2011  
4月号

## 新理事長挨拶

理事長 村橋 泰志

この度、新しく理事長に選任されました村橋泰志です。

SON・愛知が設立され、10年が経ちました。会員、支援者、ボランティアやファミリーの皆さまに支えられ、アスリート達はたゆまぬ努力を重ねてきました結果、SON・愛知は、着実かつ活発な活動を展開できるようになりました。

昨年の10周年記念式典は、その成果をお互いに喜びかつ確認するよい機会でありました。

これまでの10年間に創立期及び確立期だとすれば、次なる10年間は、さらなる飛躍を目指した発展期とならねばなりません。そのためには、日常プログラムの充実、ボランティアやアスリートの増強・育成、財政基盤の確立が必要です。

このような課題の解決に向けてみなさまと力を合わせて努力したいと思いますので、よろしくご指導ご協力をお願い申し上げます。



新理事長 村橋 泰志

## 新事務局長挨拶

事務局長 近藤 義明

2011年度から事務局長を引き受ける事になりました。

昨年6月に行なった事務局移転や10月に実施された10周年記念ジョギング大会の成功が私をおおいに奮い立たせてくれました。現在はSON愛知の皆さんのパワーを感じています。これから皆さんとSON・愛知を盛り上げる為、頑張ってまいりますのでご支援、ご指導をよろしくお願いいたします。



事務局長 近藤 義明

## 理事会の内容

2011年度第1回理事会は、定時社員総会に先立って、2月27日（日）午前11時からキクチ眼鏡専門学校をお借りして開催されました。内容は2010年度事業報告、決算報告や2011年度事業方針案・計画案並びに予算案、役員選任、公益社団法人の定款案などについて、熱い審議が行なわれました。一部2011年度活動方針案の追加修正などをして終了致しました。

（村橋 泰志）



理事会風景

## 総会開催・・・2011年度事業方針案・予算案承認

### 定時社員総会の内容

当日の午後1時からキクチ眼鏡専門学校6階教室において、定時社員総会がありました。開会に先立ち正会員数271名、出席数は委任状を含め209名、定款第27条により出席3分の1以上で有効に成立している旨の報告が岡本事務局長よりされて、坂本理事長の挨拶や書記、署名人選出を経て議案審議に入りました。

第1号議案の2010年度事業報告・決算報告並びに監査報告については満場一致で承認可決されました。

第2号議案の2011年度事業方針案・計画案並びに予算案については、活動方針案を一部修正追加して承認可決されました。

第3号議案の役員選任については提案どおり承認可決されました。

第4号議案の公益社団法人格取得については、「申請の流れ」の文書をもって福島理事が説明を行い、満場一致で承認可決されました。その後、新理事により第1回理事会が行なわれ、別紙の布陣が発表されました。

また2011年度運営委員についても、同時に発表が行なわれました。（村橋 泰志）

## 報告：SON・愛知から2011 World Gameに2名選出される！

報告事項として、今年6月下旬にギリシャ共和国アテネ市で行なわれるSO夏季世界大会に参加する岡元彩子さん（ボウリング・アスリート）、八塚奈保子さん（陸上競技コーチ）の壮行会がありました。頑張ってきてください。（村橋 泰志）



岡元彩子さん



岡元彩子さんと八塚奈保子さんハイタッチ！



八塚奈保子さん

### 2011年度役員

名誉会長		井形 昭弘
名誉顧問		伴 禎夫

代表理事	理事長	村橋 泰志
理事	副理事長	鈴木 盈宏
理事	副理事長	窪田 将文
理事	事務局長	近藤 義明
理事	会計責任者	土井 章平
理事		秋重 泉
理事		岡本 寛子
理事		福島 啓氏
理事		松山 登
理事		太田 暹
理事		八塚 奈保子
理事		山本 秀樹
理事		松田 則雄

監事		佐藤 慎一郎
監事		伊藤 方勝

### 2011年度 運営委員会 委員

理事長		村橋 泰志
副理事長		鈴木 盈宏
副理事長		窪田 将文
事務局長		近藤 義明
会計責任者		土井 章平
直前理事長		坂本 精志
直前事務局長		岡本 寛子
財務委員会	委員長	秋重 泉
	副委員長	中村 公彦
医療安全委員会	委員長	加藤 一幸
	副委員長	長屋 祥子
	副委員長	石原 廉
ホウテイ委員会	委員長	八塚 奈保子
	副委員長	加藤 蔵次
広報委員会	委員長	藤田 政登
	副委員長	久保田 好明
	副委員長	小尾 正樹
ホーツウカラム委員会	委員長	田引 俊和
	副委員長	松田 則雄
	副委員長	新実 紳自
ファミリー委員会	委員長	伊藤 友美
	副委員長	坂田 みき子
アスリート委員会	委員長	松波 良忠

2年間の任期、よろしくお願ひします。

旧理事・役員及び運営委員の皆さま、在任中は、大変お世話になりました。

引き続き SON・愛知をご支援賜りますようお願いいたします。

## 冬季プログラム報告・・・「ほうのきスキー場」(今シーズン最後)

3月5日、6日に今シーズン最後の冬季プログラムを「ほうの木スキー場」にて実施いたしました。SOではプログラムの最後は発表の場の提供があります。今回も各競技発表会をしました。

アスリートは確実に技術的にも生活(宿泊)においても成長がみられました。5年前は、歩行程度のアスリートがポールをなんなくクリアです。これもコーチの皆様の指導、アスリートのがんばりの結果です。プログラムの疲れは天然温泉で取れましたでしょうか?今シーズン冬季プログラムを皆様のご協力にて無事終了することができました。ありがとうございました。

(新実 紳自)



全員で記念撮影

# 新入会員ありがとうございます。(敬称略)

正会員： 飯田 康子 松本 斉 横井 ひとみ 中神 さおり 伊藤 方勝 大田 真季子 藤田 政登 酒井 基之

賛助会員(個人)： 松本 真依 飯田 拓也 佐藤 正俊 周戸 翔平 岡元 陽一 坂野 育美 江端 園己 藤中 信博

藤中 樹 浦島 孚昭 林 明美 林 浩史 横井 隆 中神 有将 大橋 昌代 大橋 寛明 柴山 徹 上村 桂恵子 築瀬 悠紀夫  
中村 昌弘 笠原 洋司 山本 恭久 中村 哲人 近藤 恭弘 小栗 章雄 古川 義之 岩田 富男 伊豫田 至 大田 祐光 鶴飼 寛  
鶴飼 千晶 松本 みつこ 松本 裕斗 木村 修之 木村 翔皇 酒井 郁弥 協力ありがとうございます(順不同)

## ご協力ありがとうございます(順不同)

### 2011年度 寄付一覧

名称/連絡先	内容	金額	NL掲載	インカインド
SCS社会貢献活動クラブEarth One様	寄付金	¥30,000	4月号	
日本コカ・コーラ株式会社様	ペットボトル42ケース(1008本)	※	4月号	¥105,941
住商情報システム株式会社様	寄付金	¥30,000	4月号	
YOU倶楽部様	寄付金	¥250,000	4月号	
名古屋東南ロータリークラブ メール・ア・カンターレ様	寄付金	¥50,000	4月号	
富士ゼロックス愛知株式会社ザ・ハートフルクラブ様	寄付金	¥50,000	4月号	
株式会社スポーツマネジメント様	寄付金	¥10,000	4月号	
有限会社エヌズカンパニー 旅・リゾートハウス様	寄付金	¥20,000	4月号	
スペシャルオリンピックス日本・静岡様	寄付金	¥10,000	4月号	
井形 昭弘様	寄付金	¥10,000	4月号	
NPO法人パンドラ様	寄付金	¥10,000	4月号	
岡部 扶美子様	寄付金	¥5,000	4月号	
NPO法人世界の子どもネット様	寄付金	¥24,500	4月号	
株式会社デンソー様	寄付金(加藤蔵次さん)	¥5,000	4月号	
杉山ひとし様	寄付金	¥32,565	4月号	
リトルドロップ様	寄付金	¥423	4月号	
刈谷ロータリークラブ有志様	寄付金	¥62,000	4月号	
アイシン精機株式会社様	サッカーベンチ	※	4月号	¥80,000

## SON・愛知 2月度運営委員会報告

【報告事項】1. 広報委員会(資料参照) 2. ファミリー委員会(資料参照) ・4/9-10 登山&キャンプについて、デンソーユニティーサービス様よりバスの借上代を寄付の形でいただけることになった。改めてお礼の挨拶に行くが、皆様のご協力に感謝します。(伊藤) 3. 財務委員会(資料参照) ・SON 支援自動販売機設置に関して、名古屋学院名古屋中学校・高等学校でのセレモニーは日程を調整中。プレスリリースについて、マスコミ関係にコネクションある方がみえたら相談します。(秋重) 4.SP 委員会(資料参照) ・1/29-30 SON 東海・北信越ブロック冬季大会 in 長野について天候にも恵まれ、ファミリーからは素晴らしい応援をいただいた。来年のNG 福島に向け、コーチにとってもよい経験となった。報告紙作成のためコメントを集めている。報告会は2/27 総会后2時~を予定。・4/2 サッカーイベントの詳細案内に「雨天中止」「駐車場はありません」と書き添えること。

※このニュースレターの印刷は、富士ゼロックス愛知株式会社様にご協力いただいております。

### 富士ゼロックス愛知株式会社

住所：名古屋市中区栄二丁目1番1号  
(日土地名古屋ビル8F)

TEL：052-201-7141

FAX：052-201-7140

ホームページ：<http://www.fujixerox.co.jp/acx/>

できる人か、  
できる時に、  
できることを  
実施する



富士ゼロックス愛知は、  
この言葉をコンセプトに  
社会貢献に取り組んでおります。